

海外派遣留学プログラム月間報告書
(報告期間：2017/10/01 ～ 2017/10/31)

1. 勉学の状況

勉強の要領がつかめていないなか、10月中旬に中間試験とエッセイが重なり、苦戦しました。いっそ配点が低い部分は捨ててしまおうかなと思った時もありました。しかし今のうちに一通りの勉強を経験しておいた方が、後々効率が上がってくると思ったので、諦めないで出来るだけのことはやるようにしました。

(1) (POL SCI 104) Introduction to American Government and Politics

アメリカ統治機構の講義です。今月は市民権と議会制を学びました。私はアメリカ建国の歴史に詳しくないのでやや不安でしたが、先生が「あくまで政治の講義であり、歴史の講義ではない」とおっしゃってくださり、安心しました。

今月は中間テストがありましたが、先生の公約通り非常に簡単でした。また、千葉大学で英米法を受講した時の知識も活かされていると思います。

(2) (POL SCI 175) Introduction to International Relations

国際関係論の講義です。今月は戦争や内戦、テロが発生する理由を一般化して構造的に分析する内容がメインでした。この分野は、他の分野の理論を借りて解説することが多く、例えばゲーム理論など経済学上の理論がたびたび登場します。私はゲーム理論をまじめに勉強したことがなかったので、少し難しく感じました。

今月は1つ目のエッセイ課題がありました。引用の仕方も分からないような状況からスタートしたので、たった1.5ページを書くのに1週間ほどかかりました。言語学を専攻している学生に頼んで添削をしてもらいました。ただ添削してもらっただけでなく、いろいろと励ましてもらったので、持つべきは友だなあとしみじみ感じました。

(3) (POL SCI106) Politics of World's Nations

比較政治の講義です。今月はイギリスとフランスの民主主義の比較がメインでした。二か国の統治機構や歴史的な土壌の違いが明らかになるにつれて、自分なりに日本の民主主義と比較することもできたので興味深かったです。

今月は1回目の中間試験がありました。配点の2/3はエッセイでしたが、自分の英語力が低いために、苦戦しました。結果はC+ (70点くらい) でした。正直もっとできていないと思ったので、安心しました。ここまでいくつかのエッセイを書いて学んだことは、難しい単語や構文を使う必要はなく、内容があればそれなりに評価してもらえるということです。あまり気負わずにコツコツと頑張っていこうと思います。

(4) (EAP) Advanced Listening, Speaking, and Note-taking Skills for Internationals

今月は2つのプレゼンを行いました。1つはスライドを用いた簡単な自己紹介、2つめは自分の専攻分野の説明でした。クラスは15人ほどでアットホームな雰囲気なのでそれほど緊張はしませんでした。

まだまだ英語表現の幅は狭いものの、知っている表現を使うことに対する抵抗感は少なくなってきたように感じます。引き続き頑張ります。

2. 生活の状況

(1) 友人について

アメリカに来てから毎日日記をつけています。読み返すと、毎日、何かしら友人に助けられていることに気が付きます。彼らとの日常的な会話を通して、励ましてもらったり癒してもらったりしています。また、「そんな彼らともっと意思疎通をしたい!」という思いが、英語学習の積極的な動機になっています。持つべきは友です。

(2) 体調管理について

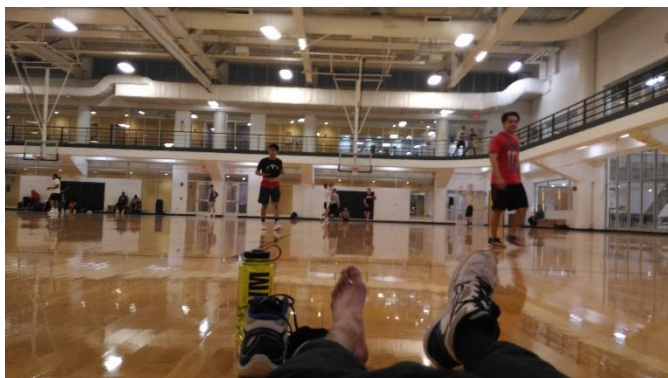
今月の初めに風邪をひき、持参した風邪薬のほとんどを使い切ってしまいました。体は正直なもので、父親譲りの白髪と睡眠時間がとても増えました。自分が意識していないところでも疲れがたまっていたようです。「疲れたときはとにかく寝る」これだけは徹底しています。

(3) おわりに

「大変でした」とか「疲れました」とかばかり書いて、全体的にネガティブなイメージの報告書になってしまったので、最後に楽しそうな写真を載せて終わりにしたいと思います。



”China Light” という催し物に行きました。公園中を中国風のイルミネーションで飾るお祭りです。中国の伝統的な弦楽器の演奏や踊りを見ることも出来ました。



大学の体育館で、友人とバスケをしたときの写真です。3年ぶりにバスケをした僕は無残にも左足を攣り、途中で辞退しました。

UWM でトレーナーの勉強をしている法政大学の学生にケアをしてもらい、友情と情けなさを感じました。



アジア系学生向けのパーティーに参加した後に、韓国学生と食べたラーメンです。出汁が全身に染み渡りました。

味玉の左にある緑色の物体はピクルスです。初めはびっくりしましたが、これがこってりしたラーメンによく合いました。



アメリカ人学生と、先日アメリカで公開されたばかりの映画『聲の形』を観に行きました。

写真は映画館の入り口部分の写真です。レトロな造りで感動しました。気になる方は”Milwaukee Avalon Theater”で画像検索してみてください。ステマではありません。

観終わった後に、映画の内容について語り合うのも楽しかったです。

以上。